

こおりやまし 郡山市こども・若者計画 わかものけいかく

【パブリックコメント】

こどもむ がいようばん 向け概要版

こおりやまし 郡山市こども・若者計画は、すべてのこども・若者が、自分らしく幸せに
生きられるまちにしていくための計画です。この計画は、みなさん一人
ひとりが主役です。



ぼしゅうき かん
募集期間

れいわ ねん がつ にち きん
令和6(2024)年12月27日(金)から

れいわ ねん がつ にち げつ
令和7(2025)年 1月27日(月)まで

こおりやまし
郡山市

「こおりやまし わかものけいかく 『郡山市こども・若者計画』について

どんなことが書いてあるの？



- こどもや若者が、自分らしく 幸せに生きられるための取組や、子育てをする人たちをサポートする取組を書いています。
- 例えば、こどもの居場所づくりや、保護者の方が働きながら子育てしやすい環境づくりについて書いています。



どんな人が対象なの？

- こども（だいたい 18歳くらいまで）・若者（19歳くらいから 30歳まで、取組によっては 39歳まで）とその家族がおもな計画の対象です。



いつからいつまでの内容なの？

- 令和7（2025）年4月から令和12（2030）年3月までの5年間で、取り組んでいく内容です。



『^{こおりやまし}郡山市こども・^{わかものけいかく}若者計画』の内容

1

『^{こおりやまし}郡山市こども・^{わかものけいかく}若者計画』が^{めざ}目指す^{こおりやまし}郡山市の^{すがた}姿

すべてのこども・^{わかもの}若者のウェルビーイングを
じつげん
実現するまち ^{こおりやまし}郡山市

『^{こおりやまし}郡山市こども・^{わかものけいかく}若者計画』は、こども・^{わかもの}若者にとって何がよいかを
いちばん ^{かんが}考え、こども・^{わかもの}若者の^{けんり}権利が^{そんちょう}尊重され、^{だれひとり}誰一人取り残されず、
すべてのこども・^{わかもの}若者のウェルビーイングを^{しゃかいぜんたい}社会全体で^{じつげん}実現することを
^{めざ}目指します。

ウェルビーイングって？

- ウェルビーイング (Well-Being) とは「^{しんたいてき}身体的・^{せいしんてき}精神的・^{しゃかいてき}社会的に^{りょうこう}良好
^{じょうたい}な状態にあること」。つまり、^{しあわ}幸せや^い生きがい^{かん}が^{じょうたい}感じられる状態
で^{こおりやまし}郡山市はこども・^{わかもの}若者みんなのウェルビーイングを^{じつげん}実現します！



「こどもの権利」って？（『子どもの権利条約』）

- こどもの権利をしっかりと守っていくために、1989年につくられたのが『子どもの権利条約』です。この条約では、例えば、下に書かれているようなことが決められています。こども・若者が幸せに生きていくために大切なことばかりです。

差別されない

人種や性別、使う言葉、信じている宗教、親がどのような人か、障がいの有無…どのような違いがあっても差別されません。
もし、あなたが差別されて苦しんでいるなら助けを求めてください。

あなたが一番

大人は、「あなたにとって最もよいことは何か」をいつも考えなければなりません。
あなたの人生は、大人の都合だけで決められてよいものではありません。

守られる命

すべてのこどもには生きる権利があります。
あなたは、すこやかな成長のために、十分な教育や支援を受けることができます。

意見は大切

あなたの意見は、あなたの年齢や成長に応じて、しっかりと尊重されます。
意見があれば、伝えてみましょう。

法務省：「よくわかる！こどもの権利条約」より

こおりやまし と く
～ 郡山市で取り組んでいること ～

こ しょうどう
子ども食堂



こおりやまし
郡山市には、子ども食堂 が 30 か
しょうじょう
所以上にあります。無料や安い
りょうきん しょうじ
料金で食事ができて、お家とも
がっこう
学校ともちがう、楽しい場所です。

きぼうがおかしどう
希望ヶ丘児童センター



遊びたい時、お話ししたい時に
いつでも誰でも来れる場所
です。スポーツやお祭りなど、い
ろいろな行事もやっています。

こおりやまし
郡山市には、いろんなこどもの居場所があります！

こそだ しえんしせつ
● 子育て支援施設など（9 か所）

「こども」と「子育て家庭」を応援する施設です。



あそ ば で
● 遊び場・お出かけスポット（14 か所）

こうえん おくないあそ ば で
公園や屋内遊び場など、お出かけスポットがたくさんあります！

ほう か ごじどう
● 放課後児童クラブ（ほぼすべての小学校）

ほう か ご さまざま たいけん かつどう
放課後に、様々な体験・活動ができる場所です。

こうみんかん としょかん しな い
● 公民館や図書館（市内のいろんな所 ところにあります）

じゆう す べんきょう ほん よ す
自由に過ごしたり、勉強したり、本を読んで過ごしたりすることが
できます。

- 郡山市のこども・子育て支援は、たくさんの地域の大人やボランティア、会社や事業所の人たちなどによって支えられています。関係する人たちと協力して、『郡山市こども・若者計画』を進めていきます。

- また、郡山市の取組をわかりやすく説明するとともに、こども・若者の思いや声を聴いていく取組も進めていきます。



＼ どうして「こども・若者の思いや声」を聴くの？ ／

- こども・若者のみなさんは、一人ひとりが、地域やまちの大切な一員です。みなさんの声を聴いて、地域やまちをより良くしていくことが郡山市の大事な役目です。

この計画では、みなさんの意見を聴く取組を進めます。

- こども・若者が、思いや声を伝えやすいよう工夫し、みなさんが未来に希望を持って毎日を楽しく過ごすことができる郡山市になるように、その意見が大切に生かされる仕組みを作ります。

＼ 私たちはどうやって意見を言うの？ ／

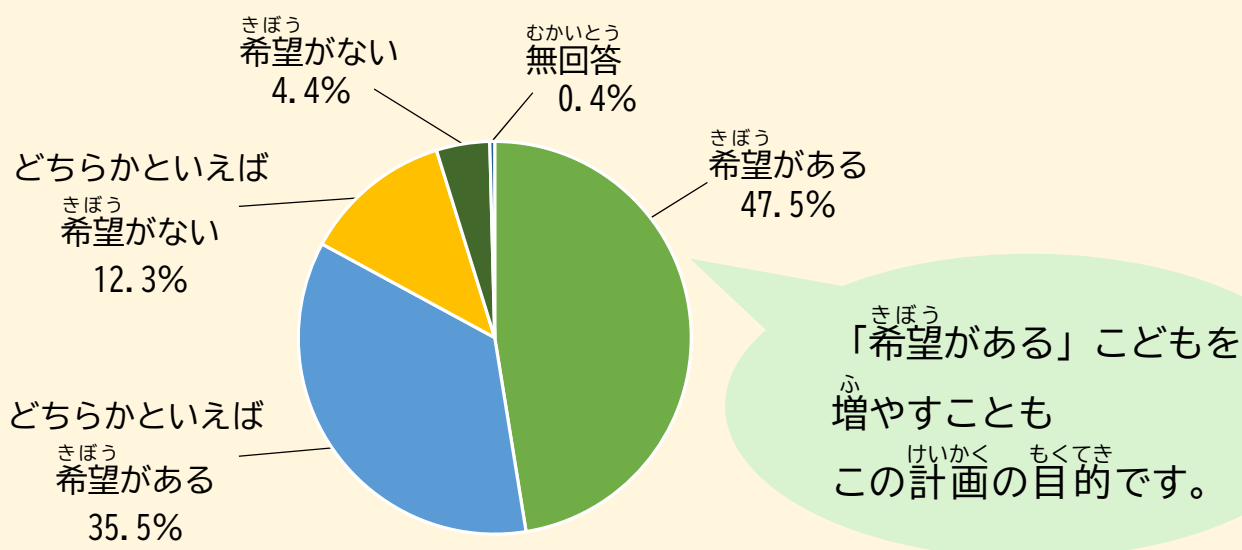
- たとえば、次の方法を考えています。
 - ・ インターネットでも回答できるアンケート
 - ・ イベントなどでの発表や話し合いなど



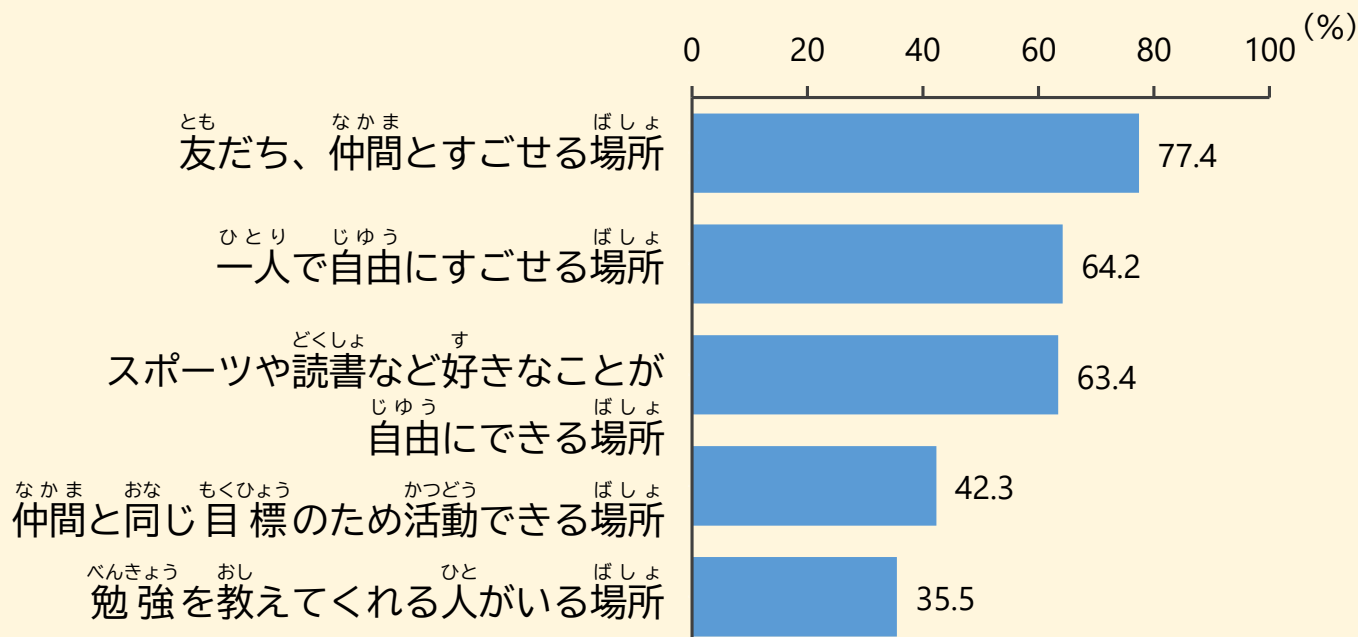
この計画を作るために、アンケートを行いました。

- 『郡山市こども・若者計画』にみなさんの意見を生かすため、2024（令和6）年7月に郡山市に住んでいる10～14歳の中からバラバラに選んだ2,000人を対象にアンケートを行いました。815人が回答に協力してくれました。アンケート結果の一部を紹介します。

Q. あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。



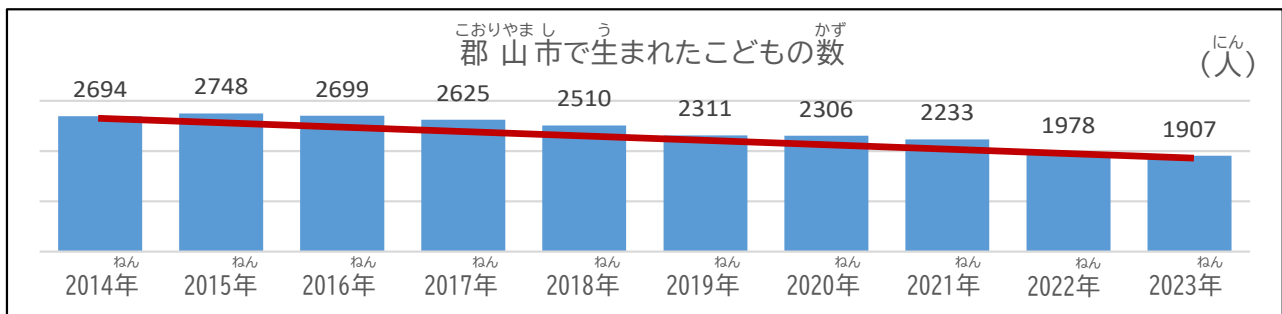
Q. あなたは、どのような居場所があったらいいと思いますか。



郡山市のこども・若者を取りまく状況

1 こども・若者の人数

- 郡山市の18歳未満の人口は、5年間で約1割減って、2024年時点で約4万6千人です。
- 郡山市で生まれるこどもの数は減り続け、2022年時点で約2千人になっています。



2 こども・若者を取りまく状況

- **インターネットのトラブル**: 年齢が小さいうちのインターネットやゲームの利用が増え、SNSなどのトラブル、長い時間使うことによる生活習慣の乱れ、犯罪被害などが心配されています。利用には注意が必要です。
- **保育施設の待機児童**: 待機児童（保育施設や幼稚園に入れなかった小学校にあがる前の児童）は4月時点では、2021（令和3）年以降はいない状況となっています。
- **放課後児童クラブ**: 郡山市には、ほぼすべての小学校に放課後児童クラブがあります。
- **障がい**: 障がい者手帳を持っている人は増えています。放課後等デイサービスを使っている人は約900人います。

『^{こおりやまし}郡山市^{わかものけいかく}こども・若者計画』を^しも^{ひと}っと知^しりたい人へ

1 この^{けいかく}計画を^{すす}進めるうえで^{たいせつ}大切にすること

^{つぎ}次の7つのポイントを^{だいじ}大事にして、『^{こおりやまし}郡山市^{わかものけいかく}こども・若者計画』を^{すす}進めます。

① すべてのこどもが^{たいせつ}大切にされ、^{さべつ}差別されないようにします

② すべてのこどもが、^{いけん}意見を^い言いやすい^{かんきょう}環境づくりを^{おこな}行います

③ すべてのこどもが、^{あんしん}安心して^う生まれ、^{せいちょう}すこやかに^{しゃかい}成長できる社会をつくります

④ すべてのこどもが、^{ねんれい}年齢や^{がっこう}学校に^{かよ}通っているかどうかにかかわらず、^{じぶん}自分らしく^{せいかつ}生活できるように^{しゃかい}サポートする社会をつくります

⑤ すべてのこどもが^う生まれた^{かんきょう}環境にかかわらず、^{しあわ}幸^{せいちょう}せに^{ひんこん}成長できるよう、^{かくさ}貧困や^{しゃかい}格差のない社会をつくります

⑥ ^{かてい}家庭や^{こそだ}子育てに^{ゆめ}夢を持ち、^{よろこ}喜^{かん}びを感じられる^{しゃかい}社会をつくります

⑦ いろいろな^{だんたい}団体と^{きょうりよく}協^{わかもの}力し、こども・若者のための^{とりくみ}取組を^{すす}進めます



1 ライフステージを通した取組

- こどもの権利の理解について、社会全体で取り組みます。
- こども・若者の夢や希望の発見・実現を後押しします。
- みんなで健康について正しい知識を身につけられるようにします。
また、病気を抱えるこども・若者などに対する支援等を行います。
- 生活に困っている子育て家庭のこどもが安心して勉強できるようにします。
- 障がいのあるこども・若者も安心して生活できるように応援します。
- こどもの虐待や、ヤングケアラー（※）について取り組みをすすめます。
※家族のお世話や家事をがんばっているために、自分の時間のとれないなどの困りごとをかかえているこどもや若者のこと
- 犯罪や事故などから守り、安心して暮らせるまちを目指します。

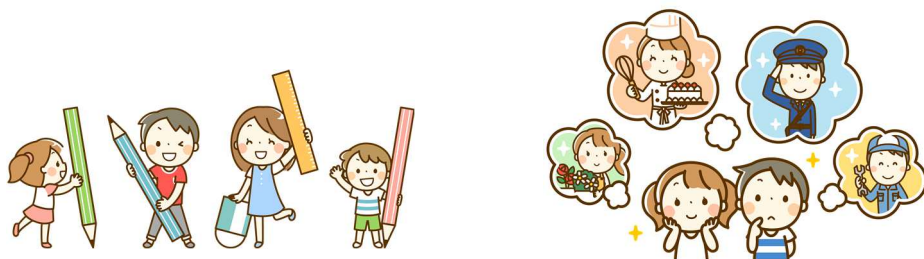
ライフステージって？

ライフステージとは、人の一生を年齢によって区分したものです。



2 ライフステージ別の取組

- (こどもの^{たんじょうまえ}誕生前から^{ようじき}幼児期まで) ^{あんしん}安心してこどもを^う生み、
すこやかに^{そだ}育てることができる^{かんきょう}環境をつくります。
- (学童期・^{ししゅんき}思春期) ^{あんぜん}安全・^{あんしん}安心な^{ばしょ}場所で、^{しゃかい}社会との^みつながりを身につけたり、^{じぶん}自分を^{みと}認めることができるようになる^{かんきょう}環境をつくりま
す。
- (青年期) ^{せいねんき}様々な^{さまざま}団体が^{だんたい}連携し、^{きょういく}教育や^{いりよう}医療などを^{はばひろ}幅広くサポー
トします。



3 子育てをする方への支援に関する取組

- 子育て^{こそだ}家庭の^{かてい}教育や^{きょういく}生活にかかる^{せいかつ}負担を^{ふたん}減らします。
- 子育てに関する^{かん}いろいろな^{しえん}支援を^{おこな}行い、子育ての^{こそだ}不安や^{ふあん}悩みにつ
いて、^{きがる}気軽に^{そうだん}相談できる^{かんきょう}環境づくりをします。
- 男性も^{だんせい}女性も、^{じよせい}子育てと^{こそだ}仕事を^{しごと}両立できる^{りょうりつ}ようにします。
- ひとり^{おや}親の^{かてい}家庭も、^{あんしん}安心してこどもを
^{そだ}育てられるようにします。



みなさんの意見を聞かせてください

こおりやまし 郡山市こども・若者計画（この冊子）へのパブリックコメント

- 遊ぶ場所がほしい
- いじめがなくなるといい
- 悩み事を相談しやすくなるといい
- …など



あなたの伝えたいことなら、どんな内容でも大丈夫です

(1) 募集期間：2024年12月27日（金）～2025年1月27日（月）

(2) 意見の送り方は次の2種類です。

● パソコン・スマートフォンなどから送る場合

- 右のコードをカメラで読み込むか、下のURLを開いて、名前と年齢、意見を書いて送ってください。



<https://lgpos.task-asp.net/cu/072036/ea/residents/procedures/apply/6739ed7c-893f-4ead-a4ad-5696d4f7b862/start>

- 電子メールで送る場合は、必ず名前と年齢、意見を書いて

kodomosoumu@city.koriyama.lg.jp へ送ってください。



● 紙に書いて送る場合

- 必ず名前と年齢、意見を書いて、それぞれ下のあて先に送ってください。

〈送り先〉・郵便 〒963-8601 郡山市朝日1丁目23番7号
郡山市役所こども総務企画課 へ

・ファックス 024-924-3802 まで

